

回路シミュレーションの基本フロー

第2章

QucsStudioの基本的な使い方

ここでは、QucsStudioでのシミュレーションの流れと基本的な操作方法をRLC直列回路のAC解析を例にして説明します。回路図エディタで部品を配置し、配線を行い、部品の定数を設定してシミュレーション回路を作成します。シミュレーション実施後のグラフ編集方法についても紹介します。

2-1 作成するファイルとフロー

● プロジェクト・フォルダとは？

図1に回路シミュレーションの流れを示します。QucsStudioでは、回路図やシミュレーション結果を保存するためのプロジェクト・フォルダを作成して使うのがおすすめです。

回路シミュレーションでは回路全体をシミュレーションするのではなく、機能の一部を切り出して、機能ごとにシミュレーションを実行します(図2)。このとき、シミュレーション結果は機能ごとに出てくるわけですが、それぞれがばらばらの場所に保存されている

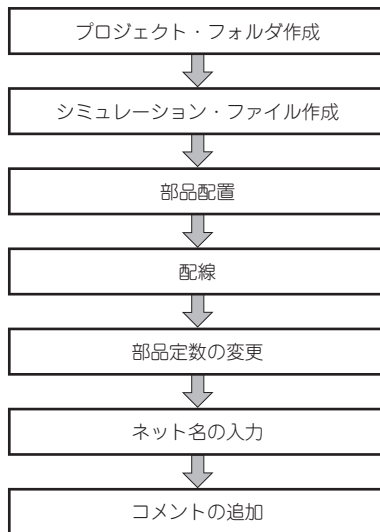


図1 回路シミュレーションの流れ